

主要兵器諸元表

昭和二十年八月三十一日
陸軍兵器行政本部

0761 0760

諸表

主要兵器諸元表

昭和二十八年八月三十一日
陸軍兵器行政本部

0761 0760

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

銃器表

區分	名稱	口径	銃身長	銃身長	銃全長	發射速度	有效射程	有效射高	自動樣式	裝彈數	運搬樣式	其他
	式異	一二	七〇〇	一〇〇〇	一三二	四〇〇	一六〇〇		ガス利用	箱彈倉一五発	搭載式	
	九七式	二〇	五八八	一〇〇〇	二二〇	一五	一〇〇〇		ガス利用	箱彈倉七発		
	九六式	二〇	一〇〇〇	一四〇〇	二四〇	三〇〇	二五〇〇	自爆	ガス利用	箱彈倉二〇発		
	二式	二〇	一三〇〇	一四〇〇	二四〇	三〇〇	二五〇〇	自爆	ガス利用	箱彈倉一五発		
	四式	二〇	一三〇〇	一四〇〇	二四〇	三〇〇	二五〇〇	自爆	ガス利用	箱彈倉一五発		

區分	名稱	口径	銃身長	銃身長	銃全長	發射速度	有效射程	有效射高	自動樣式	裝彈數	運搬樣式	其他
	式異	八〇	三八九	八七三	三二	七〇〇	三〇〇		銃身固定	箱彈倉三〇発		
	九九式	七七	二七三	一〇五五	七	一五	一六〇〇		ガス利用	箱彈倉五発		
	九九式	七七	一〇五五	一八二	七	五四〇	一六〇〇		ガス利用	箱彈倉二〇発		
	九九式	七七	一三六四	一六八	七	六〇	一五〇〇		ガス利用	箱彈倉二〇発		
	九九式	七七	一八〇〇	一五五	七	四〇〇	一〇〇〇		ガス利用	箱彈倉二〇発		

0762

火砲諸元表

砲種	口径(米)	砲身長(米)	初速(米)	最大射程(米)	放射砲車重量(kg)	運搬様式
九三式歩兵砲	七〇	七九〇	一九七〇	二八〇〇	二〇四〇	馬力搬送
九七式曲歩	八一五	一、二六九	一九六〇	二八五〇	九七	人力搬送
九四式輕迫	九〇五	一、二七〇	二二七四	三、八〇〇	一五九	車載
九〇式輕迫	一五〇	七七一	一九五〇	二、〇〇〇	五一四	分解砲車運搬
三式十二高回	一一〇	六七一〇	九四〇〇	H×二六〇〇	二四五〇	自動運送
八式七高回	七五	三三一二	七二〇〇	H×一三八〇〇		自動運送
九九式八高回	八八	三、九五九	八〇〇〇	H×一五七〇〇		
九四式山砲	七五	一、五九〇	五九二〇	八、二〇〇	五三六	同
四一式山砲	七五	一、三〇〇	三六〇〇	六、三〇〇	五三九	同
九九式山砲	一〇五	一、三〇四	三三三八	七、五〇〇	八〇〇	同
九五式野砲	七五	二、三二五	五二〇〇	一〇、七〇〇	一、〇一八	同
九〇式野砲	七五	二、八八三	六八〇〇	一四、〇〇〇	一、四〇〇	同
改進三式野砲	七五	二、三二五	五二〇〇	八、一〇〇	一、一三五	同
九二式十加	一〇五	四、七二五	七六四七	一八、〇〇〇	三、七二〇	自動運送
九六式十五加	一四九	七、八六〇	八六〇〇	二六、二〇〇	五、〇〇〇	同
八九式十五加	一四九	五、九六三	七三四五	一八、〇〇〇	一、四二二	同
四五式十五加	一四九	七、五一五	八七五〇	二〇、二〇〇	一、四二二	同
九〇式重加	二四〇	三、八三三	九、五〇〇	四〇、四七〇	一、三六〇	分解砲車運搬
九六式十榴	一〇五	二、〇九〇	四、五〇〇	一〇、八〇〇	一、五〇〇	分解砲車運搬
九六式十五榴	一四九	三、五二二	四、九六〇	一〇、五〇〇	一、四一〇	分解砲車運搬
四一式十五榴	一四九	二、一九〇	三、九八九	八、八〇〇	二、八〇〇	自動運送
九六式三榴	二四〇	五、七八二	五、〇〇〇	一三、六〇〇	三、七五六	自動運送
四五式二十四榴	二四〇	三、八九二	三、八七四	一〇、三三〇	三、三〇五	自動運送
七五式三榴(短)	一四九	九、〇〇〇	九、三〇〇	二六、〇〇〇	約四、七二〇	固定式
岸式三榴(長)	五〇五	七、二二〇	一、四〇〇	一五、二〇〇	約四、七二〇	固定式

0763

火 砲 諸 元 表

砲 種	口 徑 (米)	砲 身 長 (米)	初 速 (米)	最 大 射 程 (米)	放 射 砲 車 重 (キログラム)	運 搬 様 式
試製重砲	一五〇	九〇〇	九三〇	一九〇〇	五〇〇〇	機械牽引
四式七五回	七五	四三三〇	八五〇	一七〇〇	三三五〇	機械牽引
三式七五回	七五	一八五〇	七八〇	六三〇〇	三四〇	一巨砲管四馬力
一式七七回	四七	二五二六	八四〇	六九〇〇	三四八	同左
三式七七回	七五	六八八五	六八〇	一四〇〇〇	一三五〇	同左
二式七七回	一〇五	二〇九〇	四五〇	一〇八〇〇	一三五〇	同左
四式三寸七五回	二〇五	一八九二〇	一七五	二四〇〇	二二七五	駝載或人負
三式三寸七五回	二〇五	二三〇〇	一七五	二四〇〇	二四〇	船載
七寸實徹砲	七四	一五〇〇	一〇〇	一〇〇〇	一八	一人携行
三式三寸重砲	三〇〇	二〇〇〇	一八九三	三〇〇〇	一八	同左
二式三寸重砲	一三〇	一五三五	二二九	四二〇〇	二六〇	輜重車駝載

0764

兵器諸元表

一 眼鏡類諸元

ノ 觀測偵察用眼鏡

(1) 砲隊鏡類

倍率十五倍乃至十倍程度ノモノニシテ射出瞳孔径五糎乃至七糎トス、測角モ可視重量十五瓦乃至五十瓦程度トス

(2) 觀測鏡類

倍率八倍乃至十五倍程度、潛望高四十糎乃至六米程度ニシテ測角可能ナリ、重量三瓦程度ヨリ五十瓦程度ノモノナリ

(3) 双眼鏡類

倍率六倍程度ヨリ十五倍程度ノモノニシテ射出瞳孔径四糎乃至七糎程度トス、重量三瓦乃至五十瓦程度トス

二 測角器類

一 般市販品ニ同様ナルモノ標定機ハ倍率十倍程度ノ再單位ハ密

位ナリ

磁針方向板ハ倍率六倍ナリ

三 照準眼鏡類

倍率二倍乃至四倍程度ノモノニシテ重量三瓦乃至五瓦位トス

四 測遠測高機類

基線長七十五糎乃至三米程度ノモノニシテ倍率ハ八倍乃至二十四倍トス、重量八瓦乃至五〇瓦程度トス、測定範圍ニ〇米乃至五〇米ノ間トス

五 字真機

市井販賣品ニ合シ

二 要塞射表指揮具

目標觀測ハ標高基線方式ノ測遠機ヨリ測定範圍ニ〇米乃至三〇〇〇米トス

奈射諸元ノ計算ハ四解法乃至計算機ニヨル

諸元伝達ハ呼号乃至ハ示数板トス

三 音響兵器

1 水中標定機

磁歪効果ヲ利用シ水中音波ヲ發射シ潜水艦ノ位置ヲ標定スルニ用フ

電源ハ船内電源蓄電池ニヨル

記録指示ハコアラウン管及電氣化學的方法ニヨル

半波指向角約十四度周波數約十四キロサイクル

測距範圍千米乃至一萬米 方向精度 五度

重量 一噸乃至二十噸

2 水中聽音機

最大感度方式、水中聽音機ニテ可動線輪型種音機ナリ

個々直徑三米、圓型ニ配列ス

方向精度 三度 重量 三噸

3 音源標定機

電磁オシログラフ方式ニテ受音器六箇ヲ有ス

精度五ノ米ニ度程度トス 標定範圍八十浬程度トス

4 空中聽音機

ラッパ集音肉耳方式トス

対空兵器

1 高射照準具

ハ八式高射照準具

曲線板 曲線筒 三發射諸元ヲ計算シ得ル如クシタルニ

ノミニテ照準眼鏡 曲線筒 曲線板 及信管測金機

ヨリ成リ 火炮ニ裝著ス

所要人員 十二名

精度 方向高低各十密位以内

信管 三秒以内

(四) 八式高射照準具

ハ八式高射照準具ヲ一平面板上ニ展開シ諸元ノ位置ハ

重量 約七〇斤

所要人員 七名

精度 八八式高射照準具ニ同シ

乙 高射算定具

(1) 九七式高射算定具

算定機體、全部回表ヲ用ヒサルモノニシテ諸元ノ伝達ハ
直流階動電動機ニヨリ

重量 約四五〇斤

所要人員 八名

精度 方向高低約七密位以内

信管 〇・二秒以内

(2) 二式高射算定具

八八式高射照準具ヲ砲車ヨリ分離シ一箇ノ箱ニ收

メ算定具化セルモノトス

諸元ノ傳達ハ抵抗環ニ依ル

重量 約三〇〇斤

所要人員 十一名

精度 方向高低約七密位以内

信管 〇・二秒以内

五 氣球 観測機類

一 氣球

観測氣球下防空氣球ト、二種アリ前者ハ昇降機ニ依リ
二百米位 後者四千米程度トス

容積 五〇〇立方メートル程度トス

二 観測機

回転翼飛行機ニシテ時速七〇ノル乃至二〇〇ノル程度トス
機内ハ氣筒ニヨリ馬力空冷式ニシテ搭乗者ニ名トス

主要諸元

自動滑空機	艦船捜索機	全機翼十字對稱翼 全長 4.8m 全幅重さ 1.5t 全高重さ 1.6t	有効距離 4000km 最大速度 400km/h 全備重量 4.5t	名 稱 諸 元
-------	-------	---	--	---------

0768

陸軍三陸軍技術研究所関係主要兵器諸元表

一、電力及照明器材
各種発電機

種別	用途	発電機 及発電機	定格	
			電圧	電流
九三〇型発電機	野外照明用電源	直立揮発油機関 四極直流複巻発電機	一〇キロワット	九アンペア
九三三型発電機	野外照明用電源	〃	五キロワット	四アンペア
九三六型発電機	野外動力用電源	〃	十キロワット	四アンペア
九三九型発電機	野外動力用電源	〃	二十キロワット	八アンペア

二、九七式三〇キロワット発電機

定格	車体	寸法		
		全重量	全長	全高
九七式三〇キロワット 直流電圧 電流	九回式四極牽引車	五五五 三米七〇 二米一五 二米	三米七〇	二米

3. 九三式百五十種探照灯

組成	主要諸元		
本探照灯は射光機、離隔機、發電機、自動車を備へ、 十リ遠くまで照らすことができ、電圧自動調整機を備へ、 一切の故障を自動で検出する機能を有する。	射光機	離隔機	發電機
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ

4. 一式百五十種探照灯

組成	主要諸元		
本探照灯は射光機、離隔機、發電機、自動車を備へ、 十リ遠くまで照らすことができ、電圧自動調整機を備へ、 一切の故障を自動で検出する機能を有する。	射光機	離隔機	發電機
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ
	全備重量	自動車を備へ	自動車を備へ

發電機	110ボルト
電機	3.5アンペア
水圧ポンプ	100ボルト
水圧ポンプ	150ボルト

二 直接攻撃兵器

名	構造及機能	形状
九八式投擲筒	五号以下、深貫力、三三米投擲力	
百式火焰發射機	射程 二五米 發射筒長 二二秒 火焰前 重油及揮発油	個人裝備

三 爆破器材

名	種類	構造及機能	形状
九九式破塊筒		障害物に破壊力、目的の中心に三米長十八米の径の洞を開設す	
九九式戦車地雷		日本軍戦車に履帯を破壊す	
九九式破甲爆雷		五米鋼板を穿貫し、薬量三九	

四 作井給水器材

名	構造及機能	形状
九五式動力揚水機	深十五米まで、一回一七五リットル取水	
九七式動力井車	深十七米まで、一回四リットル取水	

鐵橋器材

名 稱	構造及機能	形 状
<p>三式鐵河器材</p>	<p>橋樑用材料架橋床材料橋脚并鋪并等ヨリテ流速及水深共二、五米以下、河川ニ使用ス。并橋ノ水深五〇釐以上ニシテ流速二、五米以下、河川ニ用ス。七七以下、車輛ヲ通過セシム。橋樑材料架橋床材料及鐵并ヨリテ橋中ニ入リ。</p>	<p>橋脚并主要諸元 全長 一〇、七米 中 一、六米 高 〇、八米 絕對浮力 約二噸 全重量 約九、〇噸</p>
<p>甲車載河器材</p>	<p>橋脚 三、一五米、水深五、〇米、全重 一、一噸、全重量 三噸以下、ノ車輛通過用。 自動貨車等一輛正ニ能以下、輪回ニ光以上、全重量五噸以下、ノ車輛用。 接地面長 二、八米以上、全備重量 〇、七以下、戰車用。 四接地面長 三、八米以上、全備重量 一、六七以下、戰車通過用。</p>	<p>鐵并 全長 一、二米 中 一、六米 高 〇、八米 全重量 七、〇噸 絕對浮力 一、一噸</p>
<p>九九式重門橋</p>	<p>十六噸以下、戰車ヲ搭載シ、大河ノ流河ニ用ス。 本門橋ハ、三舟橋ニシテ、門橋并ハ、尖形舟并形舟并外舟ヨリテ、橋航ニ際シテハ、九六式大操舟、機ヲ用ス。</p>	<p>全形舟、諸元 全長 約一、二米 中 一、九米 高 〇、九五米 重量 約一噸 絕對浮力 約一、五噸</p>

0772

<p>中等量舟</p>	<p>九五式操舟機</p>	<p>九五式大操舟機</p>	<p>九五式折疊舟</p>
<p>取載の場合、一馬力三舟</p>	<p>九五式折疊舟及同門橋脚の舟艇取付式</p>	<p>舟艇取付式ニテ重心低下、又倒立式トス</p>	<p>本折疊舟ハ船半形舟體半形舟ヨリナル 各半形舟ハ容易ニ折疊得ルモノトス 本折疊舟ハ橋脚トシテ門橋ニ於テ此場合凡ハ取野地ニ門及人員ニ格載ニ得</p>
<p>長さ 三・五米 幅 一・四米 浮力 一・六七噸 最大搭載量 六・六噸 取載量 折疊舟一石</p>	<p>發動機 水冷式 四衝程 直列 汽缸機 重量 六・〇噸 出力 一四馬力 プロパン 直径 四・〇 尺</p>	<p>發動機 水冷式 四衝程 直列 汽缸機 重量 三・〇 噸 出力 五・七馬力 プロパン 直径 四・〇 尺</p>	<p>全形舟 諸元 長さ 七・五米 幅 一・五米 高さ 〇・七米 重量 約 三・五噸</p>

0773

鐵道器材

名	線	年式	使用目的	自重		材料	構造
				軌道	陸上		
鐵道牽引車	一〇〇式	九七式貨車	九七式貨車	六七	四七	鋼	輕油
急造	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油
九七式貨車	八〇式	八〇式貨車	八〇式貨車	三〇	二〇	鋼	揮発油

0774

戰車主要諸元

諸元	車種	重量(總)	寸全長	法全幅	采全高	武裝	裝前面	甲側面	登板能力	最大速度	發動機	乘員	彈藥	銃彈
一式中戰車	二式輕戰車	三式輕戰車	四式輕戰車	五式輕戰車	六式輕戰車	七式輕戰車	八式輕戰車	九式輕戰車	十式輕戰車	十一式輕戰車	十二式輕戰車	十三式輕戰車	十四式輕戰車	十五式輕戰車
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	45	2000馬力	5	124	4220
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	50	2000馬力	3	175	3160
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	45	2000馬力	6	70	3680
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	46	2000馬力	5	46	5000
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	45	2000馬力	5	75	4000
17000	7200	14000	29000	37000	36000	37000	37000	35000	2/3	45	2000馬力	5	75	4000

0775

牽引車及特殊裝軌車輛諸元表

備考	力		牽		起機能力(%)	能		機動型式	裝		寸				乘員	自重(噸)	用途	車名
	引		力			登坂能力(%)	最高速度(km/h)		甲側面(%)	前面(%)	最高地上(%)	全高(米)	全幅(米)	全長(米)				
	鋼索	新式	牽引	地上														
			三〇〇	五〇〇	一五〇	四〇	一〇	〇三〇	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	八	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	
			三〇〇	五〇〇	一五〇	二四	〇	〇三六	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	八	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	
試作中			三〇〇	五〇〇	二五〇	四〇	〇	〇三六	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	九	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	
			四〇〇	六〇〇	二五〇	二六	〇	〇三六	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	三	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	
			四〇〇	六〇〇	二五〇	四二	〇	〇三六	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	一五	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	
			四〇〇	六〇〇	二五〇	五〇	〇	〇三六	〇三六	〇三六	一六四	二〇一	四一七	一五	四七〇	特殊裝軌車	試驗型九式輕	

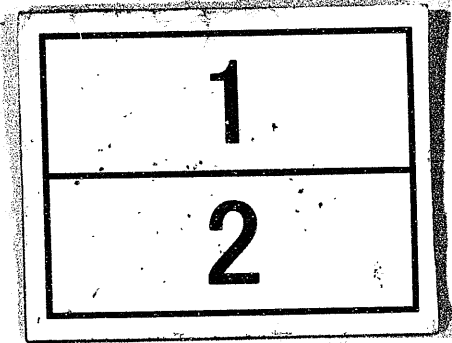
0776

統制發動機主要諸元表

0777

名稱	サイクル	燃焼方式	冷却方式	シリンダ型式	シリンダ径	行程	シリンダ容積	圧縮比	標準		最大	
									回転数	出力	回転数	出力
一 ツ ツ 式 ジ ー セル	4	ガソリン式	空	V12(60°)	120	140	21.7	14.5	1400	200	2000	240
				V8(60°)	"	"	14.5	"	"	135	"	160
				直8	"	"	14.5	"	"	130	1800	150
				△	"	"	10.9	"	"	100	2000	130
				△	"	"	7.2	"	"	66	"	80
				V12(60°)	"	"	21.7	17.0	1400	195	2000	240
				V8(60°)	"	"	14.5	"	1300	135	1800	160
				直8	"	"	14.5	"	"	135	1700	140
				△	"	"	10.9	"	"	88	1800	120
				△	"	"	7.2	"	1200	60	"	80
4式セル	4	全空	空	V12(60°)	145	190	37.7	16.0	1300	330	1400	400
8.5式セル	4	全水	水	直△	170	150	8.5	17.0	1200	70	2000	100
5式セル	4	全水	水	"	95	120	5.1	17.5	1300	55	2600	85

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	現用無線機主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

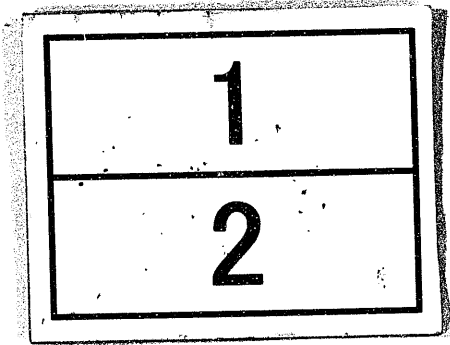
0778
0779

附表第一其

車輛無線機丙	車輛無線機乙	車輛無線機甲	九六式七号無線機	九六式四号及無線機	九六式二号及無線機	九四式五号型特殊受信機	九四式三号型特殊受信機	九四式六号無線機	九四式五号無線機	九四式三号丙無線機	九四式三号乙無線機	九四式三号甲無線機	九四式二号乙無線機	九四式一号無線機	名稱	用途		
戰甲隊內連絡用	戰車隊內連絡用 其他	師團通信隊用 戰車隊內連絡用 戰車隊內連絡用	船舶用	裝甲作業機用	裝甲軌道車用	對空用	特殊無線隊用	步兵隊用	步兵通信班用 砲兵觀測班用	砲兵司令部及 砲兵司令部	師團通信隊用	騎兵通信班用	軍通信隊用	軍通信隊用	名稱	用途		
行動間接3.6c	行動間接10	行動間接5.5	概不	概不	概不			概不	概不	概不	概不	概不	概不	概不	km 距離通信	用途		
20,000-30,000 (15-10)	停止間接30 3,500-5,500	停止間接150 1,500-5,100	250.00(-20.00) (1.2-1)	4,200-4,600 (71.5-85.2)	900-5,500 (330-54.6)			25,000-25,500 (12-6.6)	700-5,000 (333-60)	400-5,700 (750-52.7)	400-5,700 (750-52.7)	400-5,700 (750-52.7)	750-1,575 (311-45)	150-3,900 (216-33.5)	發送	用途		
20,000-30,000 (15-10)	(81-55) 1,500-5,500 (200-55)	(210-52.7) 500-15,000 (600-20)	250.00-200.00 (1.2-1)	4,200-4,600 (71.5-85.2)	140-15,000 (2.143-20)	1,500-20,000 (2.00-1.5)	長波12-20.00 (250.00-15) 短波100-200.00 (300-25)	25,000-25,500 (12-6.6)	400-5,500 (750-54.6)	300-5,700 (1000-52.7)	350-6,000 (857-50)	400-5,700 (750-52.7)	140-15,000 (2.143-20)	140-15,000 (2.143-20)	信受	用途		
2	2	2		2	2	6	柱用應	1.4	2	2	5	2	7	7	12	m 高柱電	空中線	
																	式型	空中線
				7	7 25	6	20		15	15 20	15 20	20 X 2	20	35	m 長平水	m 線	地	無線
電話3-4	電信 15 電話 10	電信 50 電話 25		概不	2-3			概不	1.3	5	10	10	50	300-400	w 力出	發送	機	無線
UY807AX2 Ut6F7X1	UY807AX2 Ut6F7X1	UY807AX3 Ut6F7X1	UN955X1 Ut6F7X1 (送受信兼用)	UY47BX2	UY511BX2 UV651X1 UX250X2			UZ30MCX1 (送受信兼用)	UZ12CX1	UY47BX2 UX202AX2	UY310BX1	UY310EX1	UX47CX1 UVB14X1	UY511BX1 UY812X2	使用真空管	發送	機	無線
發振增幅輻射方式	發振增幅輻射方式	發振增幅輻射方式	發振輻射方式	發振輻射方式	發振擴大輻射方式			發振輻射方式	發振輻射方式	發振擴大輻射方式	發振輻射方式	發振輻射方式	發振擴大輻射方式	發振擴大輻射方式	方式	機	無線	無線
Ut6F7X4	Ut6F7X6	Ut6F7X6	UN955X1 Ut6F7X1 (送受信兼用)	UZ78X2 Ut6A7X1 Ut6F7X1 Ut6B7X1	UZ78X3 Ut6A7X1 Ut6B7X1 UY37X1	UF134X3 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133AX1	UF134X2 UF109AX2 UY133AX1	UZ30MCX1 (送受信兼用)	UF134X1 UF109AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UF111AX1 UF109AX1 UY133AX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UF111AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UF111AX1 UY111M X3	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UF111AX1 UY133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133DX1	使用真空管	發送	機	無線
低周波增幅二段 高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	低周波增幅二段 高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	自動音量調整 高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	超再生檢波及低周波 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	檢波、低周波增幅 (超再生檢波方式)	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	高周波增幅二段 中間周波增幅二段 檢波	方式	機	無線	無線

現用無線機主要

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	固定無線通信器材主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

0780
0781

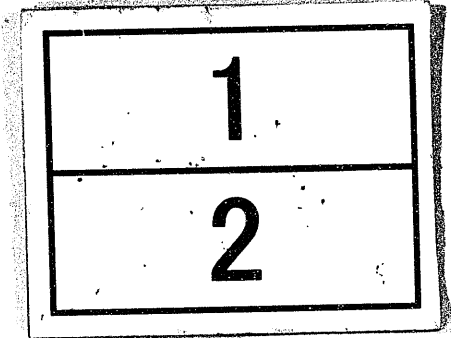
附表第三 其二

固定無線通信器材主要諸元表

短波無線電信機 二五〇ワット	短波無線電信機 五〇〇ワット	短波無線電信機 一キロワット	短波無線電信機 二キロワット	短波無線電信機 五キロワット	短波無線電信機 一〇キロワット	機種
同 右	周 右	同 右	同 右	同 右	信隊用 固定通	用途
概 200	概 5000	500 ~ 1000	1000 ~ 3000	1000 ~ 5000	5000 ~ 10000	Xm 電距信通
3000 ~ 15000	3000 ~ 15000	3000 ~ 15000	3000 ~ 20000	3000 ~ 15000	4000 ~ 21000	信送
3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 15000	4000 ~ 21000	信受
10 ~ 20	10 ~ 20	30	30	40	40	m 高圧電
7 スツグ ハトV	7 スツグ ハトV	7 スツグ ハトV	7 スツグ ハトV	HN4X2 スツグ ハトV	線 指向	式型
10 ~ 20	10 ~ 20	10 ~ 20	10 ~ 20	40	40	m 高圧電
7	7	7	7	HN4X2 スツグ ハトV	線 指向	式型
0.25	0.5	1	2	5	10 ~ 20	KW 出力
UX 47A X 2 UX 860 X 2 UV 812 X 1 HX 966B X 2 HV 972A X 2	UX 47A X 2 UX 860 X 3 UV 861 X 1 HX 966B X 2 HX 972 X 6	UX 47A X 2 UX 211A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UX 47A X 2 UX 211A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UX 47A X 2 UX 211A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UY 807 X 12 PP 570 X 1 PP 575 X 1 WT 365 X 2 H 830 X 4 H 840 X 8 H 951B X 6	使用真空管
同 右	同 右	同 右	水晶発振 増幅器射 方式 二波長手動 切替方式	水晶発振 増幅器射 方式 二波長手動 切替器 二基付	水晶発振 増幅器射 方式 三波長自動 切替方式	方式
同 右	同 右	同 右	UZ 78 X 4 UZ 77 X 1 UZ 647 X 1 UZ 6B7 X 1 UZ 41 X 1 UK 80 X 1	UZ 647 X 1 UY 35 X 6 UY 37 X 7 UY 38 X 1 UY 39 X 12	UZ 6C6 X 5 UZ 6L7 X 2 UZ 6A7 X 2 UZ 6D6 X 4 UZ 41 X 3 UY 1F4 X 1	使用真空管
同 右	同 右	同 右	水晶発振器及AVC付 スハハテロイン方式	高周波増幅二段 第一変調 第二中間周波増幅二段 第三変調 第二中間周波増幅二段 檢波低周波増幅二段 トキエリリミター付 アクリルパイロイン方式	高周波増幅二段 第一変調 第二中間周波増幅二段 第三変調 第二中間周波増幅二段 檢波低周波増幅二段 トキエリリミター付 アクリルパイロイン方式	方式
單 地 六	同	三 地 四	三 地 相	三 地 相	三 地 相	三 地 相

UY 812 X 1 HX 966B X 2 HV 972A X 2	UV 861 X 1 HX 966B X 2 HX 972 X 6	UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 5	UX 861 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 6	UX 861 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 6	UX 861 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 6	WT 365 X 2 HH 830 X 4 HH 840 X 8 HH 951B X 6	真空管	信
同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	方式	機
同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	使用真空管	受
同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	方式	信
同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	送	電
同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	受	信
								源
								摘
								要

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	現用有線通信器材主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

現用有線通信器械	主要諸元表	名	称	用	途	方	式	性	能
九三式輕被覆線	第一線部隊用	單線式「三」絕緣線	長 二五〇米 徑 一二五毫米						
九二式小被覆線	各通信部隊用	單線式「二」絕緣線	長 五〇〇米 徑 一五毫米						
大被覆線	電信聯隊用	單線式「一」絕緣線	長 五〇〇米 徑 四五毫米						
九二式二心水底線	大河ニ於ケル長期通信線路用	同心四心三心「三」被覆線	長 一〇〇〇米 徑 一〇六毫米						
九二式線線	電信聯隊用		長 一〇〇〇米 徑 一六毫米						
九七式延線車	電信聯隊用	裝軌車上裝備	延線速度 一二秒/時 巻線速度 一二秒/時 員 四—五名						
九七式植柱作業車	電信聯隊用	裝軌車上裝備	植柱速度 普通土 四料/時 員 五—六名						
九五式電信機	電信聯隊用 (二)搬運機甲車及航空	普通電信	通信距離 九二式被覆線(單線) 約三〇〇米 九三式輕被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九二式小被覆線(單線) 約四〇〇米						
輕多重電信機	電信聯隊用	搬送方式多重電信	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(單線) 約三〇〇米 九二式小被覆線(單線) 約四〇〇米						
九八式電信機	電信聯隊用	電信機、誘導除去	九八式双信器 一部ヲ構成ス 實用距離 九二式被覆線(單線) 約一五〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
九二式電話機	各通信部隊用	普通電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約四〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
九三式輕電話機	第一線通信部隊用	無電池式普通電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約二五〇米 九三式輕被覆線(單線) 約二〇〇米						
九八式多重電話機	電信聯隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
一式輕多重電話機	各通信部隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
二十回線交換機	師團通信隊 電信聯隊用	押 釦 式	加入回線容量 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
十回線交換機	各通信部隊用	押 釦 式	加入回線容量 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
九九式十回線交換機	電信聯隊用	押 釦 式	加入回線容量 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九三式輕被覆線(往復線) 約三〇〇米						
指令電話機	各地區至師團司令部	磁石式	指令電話呼出機能ヲ有スル磁石式電話機						
情報送信機同受信機	師團司令部	磁石式	通信距離 九二式被覆線(往復線) 約一五〇米						
情報表示機	防衛司令部	回轉開閉器ニ依ル選擇表示方式	情報諸元ヲ電氣的ニ表示シ防衛作戦指揮ヲ容易ナラシム						
九二式攜帶回光機	歩兵用	「三」式符号明滅方式	通信距離 晝間 約二—三米 夜間 一〇米以上						
九二式十種回光機	騎砲兵用	「三」式符号明滅方式	通信距離 晝間 六一〇米 夜間 約十米						
九二式十種回光機	電信聯隊用	「三」式符号明滅方式	通信距離 晝間 約一〇米 夜間 數十米						

備考 性能欄「通信距離」線路狀況中等程度ノ場合ニシテ「單線」路ノ外部誘導等ヲ顧慮セル數値ナルニ實際ハ更ニ大ナル變動アルヲ

附表

主要舟艇諸元表

名 称	長 (米)	幅 (米)	深 (米)	排水量 (噸)	吃水 (米)	機 関	速 力 (ノット)	備 考
木製大護衛艇	一八	三三	二	三	約一	機関八〇HP	三	
駆逐艇	三三	二八	二	八	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	四〇ト
高速輸送艇	四〇	三六	三	二七	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
潜航輸送艇	三三	三六	二	二五	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
小輸送艇	二五	四	約一	約三	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
大型駆動艇	一七	三六	一	一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
特大駆動艇	一五	三六	一	一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
合板製大駆動艇	一四	三六	一	一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
木製大駆動艇	一四	三六	一	一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
鉄製大駆動艇	一四	三六	一	一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト
連絡艇	六	一八	約一	約一	約一	船用化航空機関八〇HP	二五	三〇ト

0784